

## 第68回都民体育大会バスケットボール競技 女子1回戦

5/9 (土) 東京体育館

世田谷区 対 足立区 戦評

都民大会初戦、両チームハーフコートからのマンツーマンで前半から激しいディフェンスの応酬。

足立区のセンター陣#4、#5がゴール下を支配し徐々にゲームの流れを掴む。

世田谷区も#7を中心にミドルシュートを決めてくるも、終始足立区がリードを保ち続け92-70で足立区が勝利を収めた。

第1ピリオド足立区の#5、#8のカットインでゲームがスタート世田谷区も#15、#4、#5のミドルシュートで

加点する。終盤足立区#12、#13のスリーポイントが決まり24-15で足立区リードで第1ピリオド終了。

第2ピリオド世田谷区の#7のカットインからスタートするが足立区の#4オフェンスリバウンドから連続得点、

#12のスリーポイントが決まりすぐさま世田谷区のT.O、しかし流れは変わらず足立区が得点を加算40-28で

足立区リードのまま前半終了。

第3ピリオドに入っても足立区#5の速攻、バスカン、#14のインターセプト、#8のインターセプトと

厳しいディフェンスから点数を加え行く。世田谷区後半最初のT.Oからオールコートのマンツーマンに変更、

足立区のフロントコートのボールが運ばず、世田谷区#9、#7のミドルシュートが決まる。終盤足立区も#5のブロックショットから速攻が決まり、61-44で最終ピリオドへ。

第4ピリオド両チーム速いテンポで得点を積み上げる。世田谷区#7、#9のカットインが決まるも

足立区は#11の連続スリーポイントが決まる。ディフェンスも#12の連続シュートブロックから#8の速攻が決まる。

その後も世田谷区のファールを誘いフリースローをきっちり決めてそのままタイムアップ。92-70で足立区が勝利した。